

災害と身元確認

ICT時代の

歯科情報による個人識別



▶A4判/174頁/カラー ▶定価(本体4,800円+税) ISBN978-4-263-44468-9

元宮城県歯科医師会大規模災害対策本部 身元確認班 班長
医) 慈成会 荒巻及川歯科医院アドバイザー
新仁会 吉祥寺南歯科 院長

江澤庸博

柏崎 潤

宮城県歯科医師会大規模災害対策本部 身元確認班 班長
旭が丘ジュン歯科 院長

東北大学大学院情報科学研究科 教授・東北大学副学長

青木孝文

小菅栄子

群馬県検死警察医・篠原歯科医院 院長

東日本大震災における身元確認の全貌が把握できます!

将来の災害等に備えるために、身元確認作業全体のシステム化に向けた具体的な方法論が満載!!



第

I部では、東日本大震災の全体像を知るために役立つ「現場活動」とその分析についてなど災害の概略を解説しています。

第

II部では身元確認作業の具体的な流れ(ワークフロー)について、各地域で起こりうる災害等の大規模身元確認に備えるための情報を満載しています。歯科医師による歯科記録の採取(デンタルチャート、口腔内写真、歯科エックス線画像等)について解説し、災害時のみならず平時にも重要な歯科情報を活用するために必要な「歯科診療情報の標準化」についても記載しています。

医歯薬出版株式会社

〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10 TEL.03-5395-7630 FAX.03-5395-7633 <http://www.ishiyaku.co.jp/>

はじめに～俯瞰する視点の重要性

1. 災害時の問題は同時多発的に起こる
2. 全体を説明できる人が必要
3. 「あるべき姿」をイメージする
4. 本書の目的について

第I部

大震災における身元確認の記録

1 東日本大震災はどのような自然災害だったのか?

1. 東日本大震災とは?
2. 巨大地震の発生
3. 被害状況
4. 地盤沈下と移動
5. メルトダウン

2 人的被害と身元確認～岩手・宮城・福島で何が起こったのか?

1. 全国の被害状況
2. 岩手・宮城・福島で収容された遺体数
3. 岩手・宮城・福島における行方不明者数
4. 岩手・宮城・福島の人的被害のまとめ
5. 岩手・宮城・福島における身元確認の方法

3 宮城県の遺体はどこに収容されたのか?

1. 43か所もあった検案所
2. 検案所

4 宮城県の身元確認から見てきたこと～歯とDNAの相補的な活用

1. 震災後も継続する身元確認
2. 困難を極める遺体の収容
3. 時間とともに損傷する遺体
4. DNA型か? 歯か?
5. DNA型親子鑑定による絞り込み
6. 歯による個人識別の威力

5 警察はどのように動いたか?～検視・身元確認の体制

1. 検視について
2. 東日本大震災の検視体制
3. 歯科医師の役割
4. 警察のキーパーソンとのつながり
5. 警察業務の全体像
6. 検視・身元確認に従事した警察官

6 歯科医師はどのように動いたか?

1. 全国から駆けつけた歯科医師たち
2. 宮城県における歯科医師たちの活動

7 時系列で読む身元確認チームの闘い～発災直後から現在まで

1. 発災直後～指揮命令系統の混乱
2. 組織的活動の開始～全体把握と調整の重要性

3. 大量検死への対応
4. 日本歯科医師会からの派遣開始
5. 検案所設置時の初期対応でその後が決まる
6. 教育システムの構築
7. 各種会議等での状況報告
8. レセプトデータの活用
9. 遺体の侵襲行為～刑法第35条の正当業務行為とは?
10. 身元確認の高度化
11. ポータブルエックス線撮影装置導入のための準備を開始
12. 資料の受け渡しの整理を行い「三種の神器パッケージ」へ
13. Dental Finderの開発と運用
14. 気仙沼のデンタルエックス線はなぜか画像が薄い
15. 日本歯科医師会からの派遣終了
16. 3県のデータ統合
17. 宮城県歯科医師会会員への情報提供と協力依頼
18. 似顔絵による情報の開示
19. 厚生労働省による「歯科診療情報の全国標準化」の流れ

第II部 身元確認のシステム化

8 遺体情報収集機材のパッケージ化

1. まずはデンタルチャート
2. 歯科的個人識別の三種の神器とは?
3. 口腔内写真と歯科エックス線撮影はできるだけ早期に!
4. 標準機材のパッケージ化とは?
5. 身元確認の資料を集めるのは何が難しかったのか?
6. 現物主義での受け渡しを徹底
7. 歯科的個人識別のワークフローへ

9 デンタルチャート

1. 歯科的個人識別の要(かなめ)はデンタルチャート
2. たいへん重宝した「歯科用語スタンプ」

10 口腔内写真

1. 客観的資料としての口腔内写真の重要性
2. 機材の選定(防塵・防水・耐衝撃・乾電池活用ほか)
3. 撮影方法

11 エックス線写真～遺体の口内法撮影

1. 客観的資料としてのエックス線写真の重要性
2. 機材の選定
3. 撮影方法

4. エックス線撮影記録用紙
5. エックス線防護
6. 汚染防護
7. エックス線写真のデータベース化

12 生前資料の収集～生前資料をどう読むか

1. 生前情報の種類と入手方法
2. 生前情報の分析と取りまとめ
3. その他の資料からの身元確認情報の抽出

13 照合～異同識別について

1. 照合とは
2. 各歯の一致・不一致の判定
3. 総合判定
4. 留意すべきポイント

14 情報技術の活用

1. 資機材をいかにして準備するか
2. 歯科情報照合ソフトウェアDental Finderの開発と運用
3. 被災地の歯科情報から見てきたこと

15 データで読みとく東日本大震災

1. はじめに
2. 宮城県における遺体収容に関する分析
3. 宮城県における歯科医師出動に関する分析
4. 宮城県における警察出動に関する分析
5. 宮城県における検案所の稼働状況に関する分析
6. 身元確認手法に関する分析
7. 総括

16 身元確認のための歯科診療情報の標準化

1. 震災前からの取り組み～身元確認におけるICTの活用
2. 「情報存在」としての歯
3. 震災から浮き彫りになった課題
4. 歯科診療情報の標準化とは何か
5. 標準化事業がスタートした経緯
6. これまでの標準化事業の流れ
7. 標準化によって何が可能になるか
8. いろいろな意味にとれる「データベース」
9. 「岡山県歯科医師会」および「うすき石仏ねっと運営協議会」の先進的な取り組み
10. 災害時のみならず平時にも重要な歯科情報
11. 将来は画像ベース個人識別へ

17 これからの警察歯科医～まとめ

1. 一人の警察歯科医から見える世界～「玉ねぎ」ワールド
2. これからの警察歯科医はネットワークング歯科用語解説よくある質問

18 むすび～感謝を込めて

切り取り

医歯薬出版 ご注文承り書

災害と身元確認 ICT時代の歯科情報による個人識別

() 冊

() 冊

●納入店ご指定希望
※納入店ご指定の場合手数料はかかりません

〔ご指定納入店名〕

●直送希望
(2つの方法からお選びください)

①	代引 450円
②	後払い400円*

※②の後払いの請求書は(株)ネットプロテクションズから別送となります。

●お名前

●ご住所(〒 —)

●TEL.

★必要事項をご記入の上、FAX. 03-5395-7633にご送信ください。★弊社ホームページ <http://www.ishiyaku.co.jp/>からもお申し込みいただけます。
医歯薬出版株式会社 〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10 TEL. 03-5395-7630